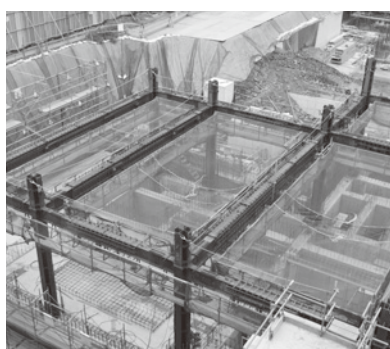


市役所本庁舎および市民会館の建設に向けて

工事の状況

現在、建物の基礎および地下1階部分の工事を進めています。地下1階部分は主に機械室となり、基礎部分は電気設備用の配線・配管スペースとしても使われます。また、柱や梁など、建物の重要な骨組みとなる部分には市内業者



基礎に設置された鉄骨柱

で製作した鉄骨を使い、強い建物を造っています。

市役所本庁舎等建設推進室
TEL 26-6872 FAX 22-1363

12月7日(月)〜建設工事が完了まで

歴史文化伝承館東側通路が通り抜けできなくなります

新庁舎と歴史文化伝承館を接続する連絡通路を

建設する際の安全を確保するため、現在歩行者用通路となっている歴史文化伝承館東側通路が通り抜けできなくなります。また、これに伴い歴史文化伝承館東側通用口もご利用ができません。



ご利用の皆さんにはご不便とご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

問 管財課 TEL 22-2208

市役所本庁舎等建設推進室
TEL 26-6872

ご寄附ありがとうございました

次の方から、社会福祉のために寄附をいただきました。温かな善意に感謝し、ご紹介いたします。(平成27年8月)

▶8月19日、宗福寺様から、20,000円

東日本大震災義援金

東日本大震災義援金へ多くの温かいご支援をお寄せいただきありがとうございます。

●9月28日現在

52,016,625円

お預かりした義援金は、日本赤十字社埼玉県支部へ送金し、義援金配分委員会を通じて全額被災された方々のもとへ届けられます。義援金をお寄せいただきました個人・団体の皆さんに、心から御礼申し上げます。

※義援金の受付期間は平成28年3月31日まで延長されました。

問 社会福祉課 TEL 25-5204



秩父ジオサイト図鑑



DSC34 「札所4番金昌寺の石仏群と不整合」

札所4番金昌寺の大きな仁王門をくぐると一千体にも及ぶたくさんの石仏があります。

石仏は、盆地西側の岩殿沢から切り出された石材で造られており、大勢の人の手を経て運ばれたもので「功德石」と呼ばれました。またこの火山灰を含む石は刻みやすい固さの凝灰質砂岩で「岩殿沢石」と



呼ばれました。

坂を登ると奥の院があり、この崖では、下部に三波川帯の蛇紋岩、上部に秩父盆地内の礫岩層が見られます。

このように両者の間に大きな時間の隔りがある関係を不整合といいます。この寺は盆地と山地の境界に建てられています。



問 秩父まるごとジオパーク推進協議会事務局 (観光課内) TEL 25-5209 FAX 27-2627